

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和元年度事業 点検・評価調書

4-III-6

4-III-6

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	危機管理体制の整備
節	Ⅲ. 安全対策の徹底		
事業(施策)名	6 危機管理対応マニュアルの作成	事業主体	佐渡市防災管財課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡地域振興局地域整備部、佐渡警察署、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市市民生活課、佐渡市消防本部
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○危機管理対応マニュアルの整備により、来訪者の事故・疾病や災害発生時等不測の事態への対応を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○様々な事態を想定した危機管理対応マニュアルの整備とその適切な運用を図る。</p>		
R元事業計画と実績	<p>【元年度計画】</p> <p>●津波、洪水、土砂災害の被害想定や防災啓発情報を記載した「地域防災マップ」を全世帯に配布する。 「地域防災マップ」の内容について、説明会を開催するとともに、地域住民や関係機関からの要望に応じて説明を行い、市民の防災意識の向上を図る。</p> <p>【元年度実績】</p> <p>●「地域防災マップ」を全世帯に配布するとともに、要望のあった事業所へも提供した。また、市で14回説明会を開催したほか、社会福祉協議会等と連携して地域で説明を行った。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <p>■事業者を含めた市民への防災意識の啓発を図るために継続的な取り組みが必要となる。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>■引き続き「地域防災マップ」を活用して災害による被害想定や日頃からの備えなどについて説明し、市民の防災意識の啓発を図るとともに、関係機関と連携して事業者への説明を進める。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [ a (b)・c ]</p> <p style="text-align: center;">◇当初の目標を達成したため、Bとした。</p> <p>【事業実施の効果】 [ a (b)・c ]</p> <p>【総合評価】 [ A (B)・C ]</p>		

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。